

# しあわせ信州創造プラン2.0 (原案) の特色

## ～学びと自治の力で拓く新時代～

～タイトルについて～

現行計画の基本目標「確かな暮らしが営まれる美しい信州」を継続しつつ、本県の特長とも言える地域に根付く「学びと自治の力」を前(全)面に打ち出し、これを政策全体に通じる推進エンジンとして新たな時代を切り拓いていくというサブタイトルを付け、未来志向の計画としてバージョンアップ

### (その1) 「信州創生戦略」を統合・吸収

- ✓人口減少社会への対応を重視
- ✓戦略の政策や達成目標をできる限り踏襲

### (その2) 「SDGs」(国連が定めた持続可能な開発目標)を意識

- ✓経済・社会・環境の3側面の課題に統合的に取り組み、誰一人取り残さない社会の実現をめざす

### (その3) 「学びと自治の力」を推進エンジンとして政策を展開

- ✓地域に根付く学びの風土と自主自立の県民性を再認識し、その力を最大限に発揮

### (その4) これまで以上に地域重視の観点で「地域計画」を充実

- ✓地域の特色を出すべく画一的な表記としていない
- ✓内容だけでなく分量も充実(現行計画の1.8倍)

### (その5) 中・長期的視点で取り組む「6つのチャレンジプロジェクト」

- ✓敢えて難しい課題にバックカスティングの手法で組織・分野の枠を越えて取り組む
- ✓作って終わりの計画にしないために、実行しながら考え、深化させていく成長型のプロジェクト  
⇒ 現段階での方向性を示したもの

(その他)

- ・構成の明確化＝6つの「政策推進の基本方針」→「めざす姿」→「総合的に展開する重点政策」
- ・県民の夢や希望を実現するため、積極的に対話を実施 271回(過半数を現地機関が実施)

そのためには…

(その6)

政策力を高める 学ぶ県組織へ転換

↑  
実質7つめの  
チャレンジプロジェクト